

# ふれあい さいせい



発行  
**済生会西条病院**  
 2014年春号 第62号  
 西条市朔日市269-1  
 TEL:(0897)55-5100



西山興隆寺前のしだれ桜

- 新年度を迎えて**  
 センター長 植田 規史
- 実は怖いタバコのPM2.5の話**  
 内科 金子 由梨
- 社会福祉課の取り組みについて**  
 ～無料低額診療事業の啓発活動～
- 医療介護相談会開催中・**  
**曜日を変更しました**
- ガンマカメラが新しく**  
**なりました!**
- 平成26年度 糖尿病教室のご案内**
- ～桜満開、春爛漫でも**  
**本日の天気は真冬～**  
 いづ苑 介護福祉社 小松 良太
- 神経内科2の診療を開始**  
**しました**
- ニューフェイス**

## ごあいさつ

## センター長 植田 規史



センター長  
**植田 規史**

今年の冬は、降雪が多く四国地方でも少なからず影響がありましたが、関東甲信越では観測史上最高の積雪量を記録する大雪にみまわれ、各地で交通がマヒしました。ようやく春を迎え、暖かい日が続いています。済生会西条病院では、来年2月の特別養護老人ホームの開設に備え、4月から多くの人々を新入職員として迎え、平成26年度に臨むことになりました。これからも、西条市の急性期医療を担うため、質の高い医療を行う病院として、更なる努力をしてゆきたいと思っています。

平成26年度4月から診療報酬の改定がなされ、全体でプラス0.1%の改定率となったものの、消費税増税への対応が十分でなく、実質はマイナス1.26%と厳しい結果となりました。平成24年の改定では、病院は人的・物的投資ができていましたが、今回の改定により、当院のような急性期を担う病院は経営に困難な状況を抱える結果となっています。一方、政府は国会に「医療・介護制度改正の一括法案」を提出しています。持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革として、新たな基金の創設と医療・介護の連携強化、地域における効率的かつ効果的な医療体制の確保、地域包括ケアシステムの構築と費用負担の公平化などがうたわれています。急速な高齢化、疾病構造の変化の一方で、医療技術の進歩、病院の人材不足、これに伴う地域偏在の問題が存在します。地域

包括ケアがこれからの医療、介護のあり方とすれば、診療所医師の高齢化も進んでいることを考えると、医師会と相談し看取りの場合などの後方支援的なことに対策をたてる必要があると考えます。21世紀の医療は、医療の活性化と地域の活性化が一体となって、おこなわれるように考えるべきものといえるでしょう。

今年3月11日には、東日本大震災から3年目を迎え、当院でも発生した午後2時46分には震災で亡くなられた方々に対し冥福を祈って、職員全員で黙祷をささげました。報道によって、震災後の復興がまだまだ道半ばであることを知り、心を痛めています。愛媛県では、3月14日に伊予灘を震源とする地震が発生しました。今後は、将来に予想される南海トラフを震源とする大地震についても、十分な備えが必要だと痛感しました。

## 実は怖いタバコのPM2.5の話

内科 金子由梨

最近PM2.5（微小粒子状物質）の話題が良く聞かれますが、実はタバコの煙にもPM2.5はたくさん含まれているのをご存じですか？副流煙に多く、自由に喫煙出来る居酒屋では北京の最悪と評された時とほぼ同じ560 $\mu\text{g}$ 、禁煙席でも完全分煙でなければ336 $\mu\text{g}$ に達したと報告されています。外出自粛などを呼びかける基準は70 $\mu\text{g}$ であり、屋外汚染より喫煙可能な飲食店はもっと危険なのです。同じPM2.5でもタバコの煙は4000種類以上の化学物質が含まれ、そのうち発がん物質はなんと60種類にもものぼりさらに健康への影響が大きいと考えられます。

癌や動脈硬化、COPD（慢性閉塞性肺疾患）の原因となり、寿命を10年短縮するなど、体に悪いことが知られているのに喫煙がやめられないのは、タバコに含まれるニコチンがヘロインと同等の非常に高い依存性を持つからです。タバコを吸うとドーパミンという快感物質が放出されます。しかし30分ほどで血中濃度が低下し、イライラして落ち着かなくなるなどのニコチン離脱症状を起こします。喫煙をするとその症状が治まるため、喫煙がやめられず、禁煙を難しくしています。

そこで、禁煙成功率の高い禁煙外来がおすすめです。一定の要件を満たす必要がありますが、飲み薬や貼り薬を使用し、禁煙による離脱症状を軽快させ、無理のない禁煙に導きます。禁煙治療は自己負担3割として、12,000～19,000円であり、1日1箱吸う人ではタバコ代よりも安く、その後のタバコ代、病気になってかかるお金などを考えると大きな経済的なメリットがあります。知らず知らずのうちに大切なご家族や周りの方に健康被害を与えないためにもぜひ禁煙に取り組んで下さい。当院の禁煙外来までお気軽にご相談下さい。みなさんの禁煙を強力にサポートします。（月・木 15:30～予約制）



### 禁煙補助薬について

当院で処方可能な禁煙補助薬には、ニコチンパッチ（商品名：ニコチネルTTS）と、バレニクリン（商品名：チャンピックス）があります。

ニコチンパッチは、タバコに含有されるニコチンという成分が入った製剤で、1日1枚を体に貼ることで、ニコチンが血液中に流れ出る仕組みになっています。タバコの依存の原因となるニコチンを体内に補給することで、禁煙時の離脱症状（イライラや不安感）を緩和し、禁煙を助けます。

一方、バレニクリンは、ニコチンを含まない経口薬剤です。喫煙による満足感を抑制する作用と、禁煙に伴う離脱症状を軽減する作用があります。最初の一週間は喫煙をしながら内服ができるため、より抵抗が少い形で禁煙をすることができます。

# 社会福祉課の取り組みについて

## — 無料低額診療事業の啓発活動 —

済生会西条病院に社会福祉課が誕生して2年半が経過しました。医療ソーシャルワーカー、地域医療連携係、医療・福祉支援員等が地域医療の充実に向けて取り組んでいます。社会福祉課の取り組みのうち今回は「無料低額診療事業」の啓発活動についてご紹介します。

済生会は明治天皇の「医療を受けることができないで困っている人達に施薬救療の途を講ずるように」という済生勅語をもとに明治44年に設立されました。無料低額診療事業とは生活困窮者が経済的な理由によって、必要な医療を受ける機会が制限されないよう、無料または低額な料金で診療を行う制度です。

当院に社会福祉課が誕生した平成23年は「済生会創立100周年」の年でしたが、済生会の根幹となる「無料低額診療事業」の認知度が低く全国的に問題となっていました。西条市内の民生児童委員でも3割程度しか理解していない状況の中で、社会福祉課では市内各地区へ出向き無料低額診療事業は「生活に困っている住民が気兼ねなく利用できる制度」として知ってもらえるよう啓発活動を行っています。

最初に取り組んだのが大保木地区で開催した健康教室でした。この健康教室で無料低額診療事業の説明を行いました。以降、西条市内の公民館や公共施設のご協力を頂き健康体操や栄養教室などの健康教室を啓発活動と併せて開催しています。今後は市内全地区で無料低額診療事業の周知をかねて健康教室の開催を目指すとともに、地域医療の更なる充実のため努力します。



無料健康教室（大町公民館にて）

医療介護  
相談会  
開催中

## 開催曜日を変更しました

済生会西条病院と老人保健施設いしづち苑では、毎月第一、三木曜日の9時30分～12時30分まで病院正面玄関入って東側ロビーで上記相談会を開催しております。

外来受診時にお気軽に相談できるように、4月から木曜日に変更しました。引き続き、病院社会福祉課のMSWや相談員、居宅のケアマネージャーなどが対応させていただきます。

- \* 医療費が心配で病院にかかれない
- \* 認知症について相談したい
- \* 介護保険について知りたい
- \* デイケアに行きたい

などなど・・・



職員一同ご相談をお待ちしております。

## ガンマカメラが新しくなりました!

今年3月からSIEMENS社製SymbiaEを導入し稼働しています。ガンマカメラとは核医学検査（RI検査）で使用する検査装置です。レントゲンやCTでは確認できない組織の機能や代謝の様子を画像化することで病気を見つけ出します。CTなどに比べあまり馴染みのない検査装置だと思えますが、診断において非常に重要な検査装置です。

検査装置が新しくなったことで様々な利点があります。ひとつひとつの画像が綺麗に早く作れるようになりました。そして以前の装置に比べ多種類の画像を作成することもできます。他にも多くの機能が備わっているので有益な画像を早く提供できるように頑張ります。



## ★★★ 平成26年度 糖尿病教室のご案内 ★★★

糖尿病といわれたあなた、一度、糖尿病について学び向き合ってみませんか?

当院では糖尿病教室を開催しています。興味のある方は、是非お越し下さい。

※ 予約が必要です（定員：15名までとなります）。

外来患者さんは内科外来看護師、入院患者さんは病棟看護師または受付に声をおかけ下さい。



■ **開催時間：14時00分～15時30分 金曜日 2回/月**

■ **場所：病院2階 講堂**

■ **お問い合わせ先：TEL (0897) 55-5100 (代表)**

5月2日・16日	合併症編①「三大合併症とは？」 ○ 減塩のポイント ○ 糖尿病の検査
6月6日・20日	合併症編②「大血管合併症とは？」 ○ コレステロールを上げないために ○ 日常生活・シックデイ・フットケアについて
7月4日・18日	治療編「お薬について」 ○ 外食について ○ 糖尿病治療薬について ○ 低血糖について

## ～桜満開、春爛漫でも本日の天気は真冬～

いしづち苑 介護福祉士 小松良太

「三寒四温」「春の嵐」TVの天気予報ではこの時期の自然現象を表す言葉をよく耳にします。私も他人事のように聞いていました。それが今年の花見のリーダーをすることになり、この言葉達に翻弄されることになりました。

今年は西条市の「憐クラレ」で毎年行われている、「観桜会」への参加が決まっていたのですが、「観桜会」数日前から日本列島には「氷点下6度」の寒気団が北日本中心に南下しており、全国的に荒れ模様の天気、気温も真冬並み。「当日は晴れますように！」と祈りながら迎えた本番、予想最低気温は5℃、最高は12℃、空模様は曇り。インフルエンザ等のリスクも考慮し「観桜会」は取り止めとなりました。その代わりに市内にある「八堂山」の桜を鑑賞する「ドライブ」に変更しました。

行ってみると「八堂山」の約1,100本の桜は今まさに満開の見頃で、「桜のトンネル」や「はらはら散る桜」等を鑑賞することが出来ました。天気は時折晴れ間が差し込み、利用者の方々からは「良かったわー」「また来年も来たいね」等の声が車内のあちらこちらから聞えてきました。

来年こそは良い天気のもと「観桜会」に行けるよう照々坊主を作って天の神様にお祈りしたい気持ちになりました。



今まさに満開の八堂山周辺の「桜のトンネル」

## 起工式が行われました

平成26年4月14日(月)10時から特別養護老人ホームの新築工事起工式が執り行われました。起工式には愛媛県済生会支部岡田武志支部長をはじめ、行政、設計、施工業者、地元関係者およそ30人が出席し、工事の安全を祈願しました。

当日は前日までの長雨が嘘のように晴れ渡り、伊曾乃神社斎主様のもと鍬入れの儀、玉串奉奠を無事に行うことができました。

なお特別養護老人ホームはユニット型個室100床で、鉄筋コンクリート造4階建、平成26年12月の完成予定です。平成27年2月開設に向けて、さわやかな風と共にスタートを切ることができました。



## 神経内科2の診療を開始しました

神経内科2は4月から隔週火曜日で診療を開始しました。

手のしびれ・ふるえ・痛み、体のしびれ、しゃべりにくい、力が入りにくい、筋肉がやせてきたなどパーキンソン病などでみられる症状が受診の対象となります。

受診を希望される方は、診察日をご確認の上お越してください。

お問い合わせなどは

**済生会西条病院 代表 0897-55-5100 平日 (9:00~17:00)**